

研究協力のお願

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

前十字靭帯損傷、反復性膝蓋骨脱臼における画像解析

1. 研究の対象

2014年3月～2021年3月に当院で前十字靭帯、反復性膝蓋骨脱臼の治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

前十字靭帯（以下ACL）損傷、反復性膝蓋骨脱臼（以下RPD）に対する手術治療として靭帯再建術は標準的治療となっている。近年、同損傷に関して解剖学的な特徴を要する事が示唆され単純X線やCTによる評価の報告が散見されるが、未だ詳細は解明されていない。そこでわれわれは当施設で治療したACL、RPDに対して単純X線、CT、MRIにおける2次元、3次元画像解析方法を用いて解剖学的特徴を検討する。

患者データは病院内の診療録管理室で「3. 研究に用いる試料・情報の種類」に記載した情報を取得する。

研究期間

昭和大学江東豊洲病院臨床試験審査委員会承認日～2023年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、年齢、BMI、既往歴、麻酔方法、手術方法、単純X線、CT、MRI等画像評価、各種検査結果、合併症の有無等。

試料：血液尿検査結果、生理機能検査結果、単純X線、CT、MRI画像検査結果。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者 所属：昭和大学江東豊洲病院 氏名：佐藤 敦

住所：135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38 電話番号：03-6204-6000